

今号の主な記事

- ◇来年4月入園幼稚園児募集…3面
- ◇定額給付金の申請はお済みですか…3面
- ◇防災の心構えを…4面
- ◇地上デジタル放送に関する相談は
デジサポ兵庫へ…5面



民生委員は高齢者宅を訪れるなど、日ごろから心配ごとなどへの相談に応じています



高齢者や家族の皆さん、一人で悩みを抱え込まず、まず相談を=瓦木地域包括支援センター

市は高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいきいきと過ごせるよう高齢者福祉の充実に力を注いでいます。
日常生活における悩みや介護に対する不安、孤独感など高齢者や介護者が抱える問題については、市をはじめさまざまな相談窓口があります。今回、地域における身近な相談窓口である民生委員や地域包括支援センターを紹介し、これらの身近な窓口へ気軽に相談ください。問合せは高齢福祉グループ(0798-35-3030)へ。
(2面に関連記事)

高齢者介護の悩みや不安

気軽に相談、ほっと安心

民生委員・地域包括支援センター



介護予防教室「元気アップ教室」で体操をする皆さん

民生委員・
児童委員

民生委員は地域社会における福祉の増進を図るため、民生委員法でその選任や身分、職務などを規定しています。
身分は非常勤の特別公務員で、守秘義務が課されています。選任(任期3年)されると児童委員を兼務します。
子育てに関することや高齢者の悩み、介護に関することなど幅広く相談を受けたり助言をしたりしています。担当の民生委員を知りたい人は高齢福祉グループへ問合せを。

見守り・相談

地域の皆さんからの相談を受け必要に応じて関係機関へ連絡し支援を求めるほか、子どもや高齢者の見守りもしています。

地域安心ネットワーク
申請受付

「地域安心ネットワーク」は緊急時の生活不安を解消し、地域と市とのネットワークを構築するための制度です。申請は民生委員に相談を。

緊急通報救助事業
申請受付

一人暮らしの高齢者などに緊急通報救助機器を貸与し、地域の人が緊急時にかけてもらう事業を行っています。申請は民生委員に相談を。

地域包括
支援センター

9月 高齢者
実態把握調査
年一回、65歳以上の高齢者の自宅を訪問し、緊急時に役立つための情報を聞き取ります。今年9月月中旬から調査を始めていますので、協力をお願いします。
なお、民生委員が訪問するときは身分証を携帯しています。

地域包括支援センターは、介護保険法に基づいて設置された地域における高齢者の保健や福祉に関する総合的な相談窓口です。

医療と介護の連携

高須地域包括支援センター

国は認知症対策等総合支援事業の実施に伴い、市は今年、高須地域包括支援センターに「認知症連携担当者」を配置します。
「認知症連携担当者」は兵庫医科大学病院に設置された認知症の専門的な医療を提供する「認

知症疾患医療センター」と連携して認知症の正しい知識を普及する講演会を開催します。
また、認知症に関する活動を行っている関係団体と連携を深めるなど地域での総合的な支援の向上を図ります。

す。

社会福祉士、保健師または看護師、主任介護支援専門員といった専門知識をもつ職員が配置されています。相談無料。気軽に担当地域の同センターにご相談ください(2面参照)。

地域包括支援センターの業務内容は次のとおり。

総合相談・支援

高齢者や家族からの介護の悩みや不安など、さまざまな相談を受け付けています。
介護や医療、福祉、保健などに関する適切なサービスが受けられるように支援します。また必要に応じて家庭訪問により生活状況などを聞いています。

権利擁護支援
虐待の早期発見・防止

高齢者の皆さんの人権や財産を守るため、成年後見制度の活用支援や虐待の早期発見・防止に対応していきます。

介護予防
ケアマネジメント

要支援・要介護になるおそれをチェックする「生活機能評価」の結果から「介護予防事業の利用が望ましい」と判定された人

介護予防支援

要支援1・2に認定された高齢者へのケアマネジメントやケアプランに基づいたサービスの給付を管理します。

マネジメント支援

高齢者の皆さんに包括的・継続的なサービスが提供できるよう、地域のケアマネジャーを支援したり、関係機関が連携できるようにネットワークを構築します。

市長からのメッセージ



知 本市の高齢者の皆さんは、水山田 墨画や音楽に親しむ生涯学習などいっきいきと取り組まれたり、豊かな知識や経験をボランティア活動に生かされたりするなど、充実した毎日を送られています。

一方、わが国では急速な高齢化の進展により、人口のおよそ5人に1人が65歳以上といわれ、本市でも介護を必要とする高齢者が増加しています。
高齢者や介護者の皆さんが日常生活で抱える悩みや介護に対する不安について、どこに相談すればいいのか困ることがあると思います。このようなときは、一人で問題を抱えることなく気軽に、地域の皆さんの協力を得ながら高齢者の皆さんが安心して暮らせるよう、また本市に住んでよかったと思われるような福祉の充実したまちづくりに努めてまいります。

いつまでも住み慣れたまちで